

吾輩はコンテンツ事業者である

吉野 純平(株式会社ミクシィ)

はじめに

- 事業、サービス自体に関する質問は答えづらいです。
- 自己紹介
 - 昨年までネットワーク屋をしていました
 - 現在のお仕事はApplication開発者とサーバ運用者とネットワークの間を取り持つこと
 - 社外と関わるようなネットワーク系の仕事には参加できるようなポジション作りに必死です

current status

- peak 10Gくらい
- 4年前 : 4Gbpsくらい？
- 国内トラフィックがほとんど
- Outは70%くらいはモバイルをお持ちのキャリア様
- inはDC事業者様、クラウド系事業者様も多い
- センター2つ、ネットワークのみのセンター1つ

network arch

「サービス変化、組織変化にマッチする形でネットワークを止めずに変化させ続けるか」

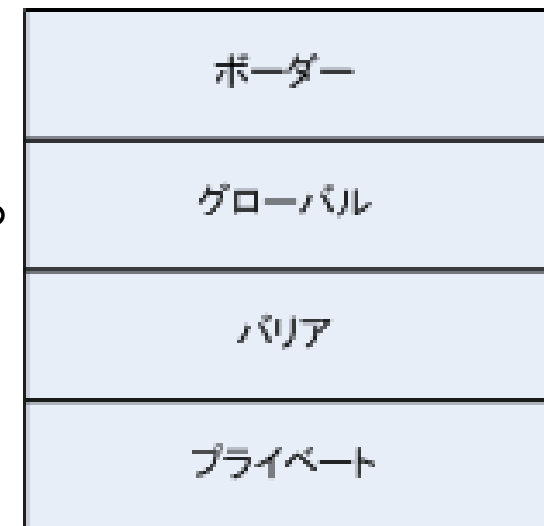
縦の話：複数の層になっている

横の話：組織の形に合わせて分割

縦の話

- ボーダー
 - グローバルASでインターネットへ
- グローバル
 - サービス提供用のグローバルIP提供
 - ACLの記述、プライベートAS
- バリア
 - 廃止したい。ちょっとした緩衝地帯。
- プライベート
 - 内部通信用

インターネット



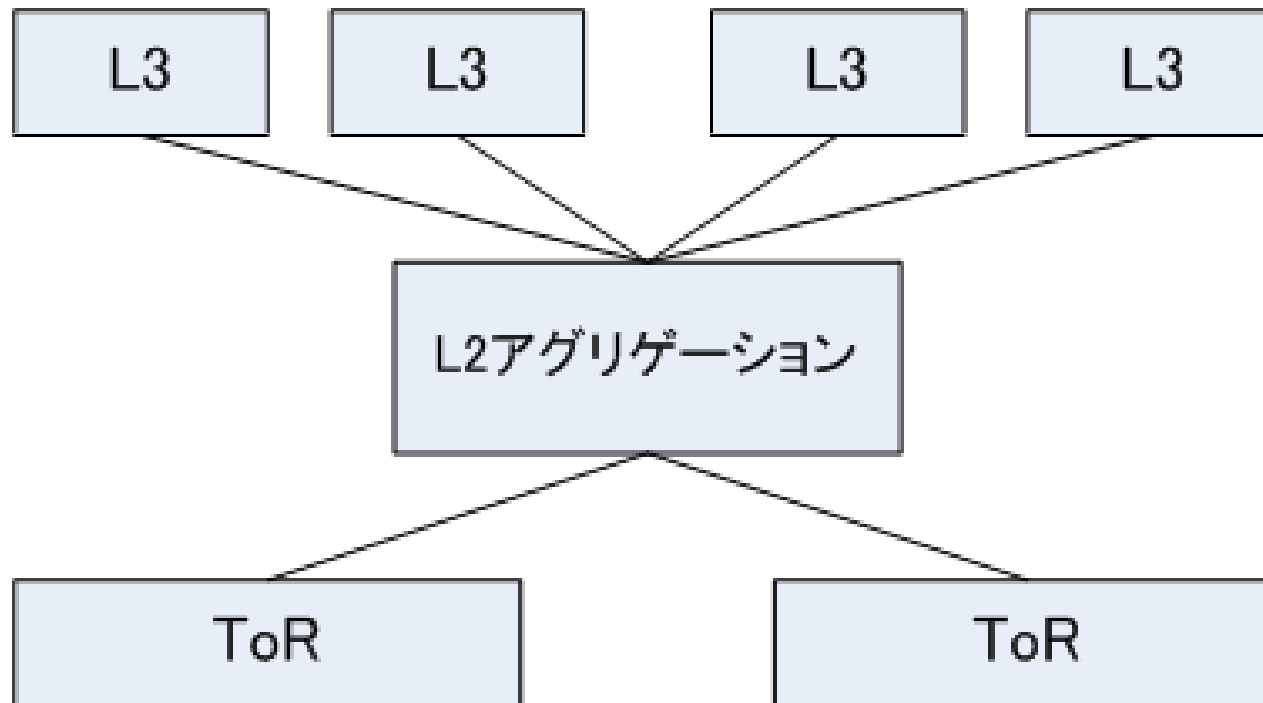
横の話

- サービス・組織に合わせて変化していく
 - サービス環境
 - 開発環境
 - いろいろ

開発環境	コアサービス環境	X	Y	Z

実装上の話

- ToRはL2でuplink10Gと1G*n(徐々に移行中)
- L2アグリゲーション経由でL3に行く



operation policy/local rule

- 定型的な作業は数時間以内、遅くても翌日に
- 基本的にサービスを止めない
 - 止めない前提なのでシステム移行に高めの目標を自分でたてて評価基準にしてもらうことも
 - サービスを止めないで移行させるノウハウはいろいろ

current issue/future 1

- vm活用
 - 普通にブリッジさせてたらmacアドレス数怖い
 - トンネル系頑張りたい
- IPv6
 - サービス連携はケアしたい
 - 会社としては発言できません

current issue/future 2

- 回線コスト
 - 下げたい！
- いかに大規模にならないか
 - いかに規模を抑えて、ユーザ様に満足いただくか
 - ToRの10G化もラック数削減のためには必要
 - 集約方向に向かうと、ケアすべきことが増える

良くある質問

- BGP
 - 囲い込まれることを避けたい
 - v4アドレスや2byteAS枯渇する前にやる必要があると思って2008年末から2009年3月にかけて実施
 - API通信がんばる
- Flow
 - とってません
 - トライして失敗しています
 - 経路制御したときのグラフ変動で推測 など